

講義内容

科目名

臨床薬物動態学特論

概要

薬物動態学の基本を理解し、薬物動態パラメータの求め方、評価方法を学ぶ。また、臨床薬物動態についても、症例を中心とした臨床薬物動態解析について学ぶ。医薬品開発における薬物動態/薬力学解析について学ぶ。

実施日時		講義内容
令和4年 7月16日(土)	1限	薬物動態 / 薬力学解析の基本構成について講義を行う。
	2限	医薬品開発における薬物動態 / 薬力学解析について講義を行う。
	3限	薬物動態の基本と臨床応用について講義を行う。
	4限	薬物動態 / 薬力学解析と臨床応用について講義を行う。
令和4年 7月23日(土)	1限	特殊な患者集団を対象とした生理学メカニズムに則った薬物動態（特に新生児・小児）について講義を行う。
	2限	母集団薬物動態解析・数理モデル解析に必要な統計解析・定量値の考え方について講義を行う。
	3限	代表的なモデリング手法（データ主体型およびメカニズム指向型）について講義を行う。
	4限	ビッグデータサイエンス、人工知能を利用した発展応用的な薬物動態・数理モデル解析について講義を行う。

(1時限9時10分～10時40分, 2時限10時50分～12時20分, 3時限13時20分～14時50分, 4時限15時00分～16時30分)